



2019年6月24日

各 位

会社名 株式会社プロスペクト
代表者名 代表取締役社長 田端 正人
(コード：3528 東証第2部)
問合せ先 総務部長 竹谷 治郎
(TEL：03-3470-8411)

招集通知記載事項の一部訂正について

2019年6月11日付で送付いたしました、当社「第118回定時株主総会招集ご通知」の記載事項の一部に訂正すべき事項がございましたので、お詫び申し上げますとともに、本ウェブサイトへの掲載をもって下記のとおりお知らせいたします。

また、会計監査人である監査法人ハイビスカス及び監査役会からの監査報告書につきましても、改めて提出を受けておりますので、その謄本も添付いたします。

記

1. 訂正箇所（下線___を付しております。）

「第118回定時株主総会招集ご通知」

4ページ (1)事業の経過及び成果

【訂正前】

(中略)

以上の結果、当連結会計年度における売上高は49億37百万円（前連結会計年度は116億88百万円）、営業損失は80億41百万円（前連結会計年度は15億43百万円）、経常損失は81億67百万円（前連結会計年度は10億98百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失は98億33百万円（前連結会計年度は14億83百万円の親会社株主に帰属する当期純利益）となりました。

(中略)

【訂正後】

(中略)

以上の結果、当連結会計年度における売上高は63億25百万円（前連結会計年度は116億88百万円）、営業損失は66億53百万円（前連結会計年度は15億43百万円）、経常損失は67億80百万円（前連結会計年度は10億98百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失は84億45百万円（前連結会計年度は14億83百万円の親会社株主に帰属する当期純利益）となりました。

(中略)

2. 訂正箇所（下線___を付しております。）

「第118回定時株主総会招集ご通知」

5ページ (1)事業の経過及び成果

【訂正前】

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	前連結会計年度 2017年4月1日から 2018年3月31日まで		当連結会計年度 2018年4月1日から 2019年3月31日まで	
	金額	構成比	金額	構成比
	千円	%	千円	%
不動産販売事業				
マンション分譲	4,926,757	42.1	3,829,005	<u>77.5</u>
土地建物	—	—	—	—
注文住宅	1,482,837	12.7	2,098,035	<u>42.5</u>
アセットマネジメント事業	158,072	1.4	<u>△7,273,723</u>	<u>△147.3</u>
建設事業	4,615,440	39.4	6,226,073	<u>126.1</u>
再生可能エネルギー事業	533,713	4.6	569,504	<u>11.5</u>
計	11,716,820	100.2	<u>5,448,895</u>	<u>110.3</u>
その他	50,159	0.4	45,333	<u>0.9</u>
セグメント間取引消去	△78,262	△0.6	△556,527	<u>△11.2</u>
合計	11,688,717	100.0	<u>4,937,701</u>	100.0

【訂正後】

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	前連結会計年度 2017年4月1日から 2018年3月31日まで		当連結会計年度 2018年4月1日から 2019年3月31日まで	
	金額	構成比	金額	構成比
	千円	%	千円	%
不動産販売事業				
マンション分譲	4,926,757	42.1	3,829,005	<u>60.5</u>
土地建物	—	—	—	—
注文住宅	1,482,837	12.7	2,098,035	<u>33.2</u>
アセットマネジメント事業	158,072	1.4	<u>△5,885,859</u>	<u>△93.0</u>
建設事業	4,615,440	39.4	6,226,073	<u>98.4</u>
再生可能エネルギー事業	533,713	4.6	569,504	<u>9.0</u>
計	11,716,820	100.2	<u>6,836,759</u>	<u>108.1</u>
その他	50,159	0.4	45,333	<u>0.7</u>
セグメント間取引消去	△78,262	△0.6	△556,527	<u>△8.8</u>
合計	11,688,717	100.0	<u>6,325,565</u>	100.0

3. 訂正箇所（下線__を付しております。）

「第118回定時株主総会招集ご通知」

6 ページ (1) 事業の経過及び成果

【訂正前】

(中略)

(アセットマネジメント事業)

日本株式の運用及び調査業務、不動産投資助言代理業務及び不動産投資を行っております。

販売状況につきましては、当連結会計年度において売上高は△72億73百万円、セグメント損失は75億43百万円を計上しております（前連結会計年度は1億58百万円の売上高、1億22百万円のセグメント損失）。

(中略)

【訂正後】

(中略)

(アセットマネジメント事業)

日本株式の運用及び調査業務、不動産投資助言代理業務及び不動産投資を行っております。

販売状況につきましては、当連結会計年度において売上高は△58億85百万円、セグメント損失は61億56百万円を計上しております（前連結会計年度は1億58百万円の売上高、1億22百万円のセグメント損失）。

(中略)

4. 訂正箇所（下線__を付しております。）

「第118回定時株主総会招集ご通知」

10ページ (6)財産及び損益の状況の推移

【訂正前】

① 企業集団の財産及び損益の状況の推移

(単位：千円)

期別 区分	第115期 2016年3月期	第116期 2017年3月期	第117期 2018年3月期	第118期 2019年3月期 (当連結会計年度)
売上高	16,724,251	14,143,071	11,688,717	<u>4,937,701</u>
営業利益又は 営業損失(△)	386,461	△43,869	△1,543,756	<u>△8,041,395</u>
経常利益又は 経常損失(△)	273,251	516,457	△1,098,369	<u>△8,167,983</u>
親会社株主に帰属する当期 純利益又は親会社株主に帰 属する当期純損失(△)	7,458	213,029	1,483,797	<u>△9,833,754</u>
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	0円05銭	1円25銭	4円46銭	<u>△22円18銭</u>
総資産	24,447,892	27,432,530	40,541,850	<u>30,780,872</u>
純資産	12,209,222	12,213,875	25,218,682	<u>15,750,522</u>
1株当たり純資産額	65円96銭	66円15銭	59円89銭	<u>34円04銭</u>

【訂正後】

① 企業集団の財産及び損益の状況の推移

(単位：千円)

期別 区分	第115期 2016年3月期	第116期 2017年3月期	第117期 2018年3月期	第118期 2019年3月期 (当連結会計年度)
売上高	16,724,251	14,143,071	11,688,717	<u>6,325,565</u>
営業利益又は 営業損失(△)	386,461	△43,869	△1,543,756	<u>△6,653,531</u>
経常利益又は 経常損失(△)	273,251	516,457	△1,098,369	<u>△6,780,119</u>
親会社株主に帰属する当期 純利益又は親会社株主に帰 属する当期純損失(△)	7,458	213,029	1,483,797	<u>△8,445,890</u>
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	0円05銭	1円25銭	4円46銭	<u>△19円05銭</u>
総資産	24,447,892	27,432,530	40,541,850	<u>31,676,580</u>
純資産	12,209,222	12,213,875	25,218,682	<u>16,646,230</u>
1株当たり純資産額	65円96銭	66円15銭	59円89銭	<u>36円02銭</u>

5. 訂正箇所（下線__を付しております。）

「第118回定時株主総会招集ご通知」

11ページ (8)主要な事業所(2019年3月31日現在)

【訂正前】

(子会社の本社)

(中略)

プロスペクト・アセット・マネージメント(チャンネル・アイランド)リミテッド

本社 英国チャンネル諸島

プロスペクト・ジャパン・ファンド・リミテッド

本社 英国チャンネル諸島

【訂正後】

(子会社の本社)

(中略)

プロスペクト・アセット・マネージメント(チャネル・アイランド)リミテッド

本社 英国領チャネル諸島

プロスペクト・ジャパン・ファンド・リミテッド

本社 英国領チャネル諸島

6. 訂正箇所(下線 を付しております。)

「第118回定時株主総会招集ご通知」

23ページ 連結貸借対照表

【訂正前】

連結貸借対照表

(2019年3月31日現在)

(単位 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部	<u>30,780,872</u>	負 債 の 部	15,030,349
流 動 資 産	<u>16,784,711</u>	流 動 負 債	3,997,090
現 金 及 び 預 金	5,049,760	支 払 手 形 及 び 買 掛 金	57,720
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	130,663	工 事 未 払 金	295,807
完 成 工 事 未 収 入 金	21,087	短 期 借 入 金	272,625
未 収 投 資 顧 問 料	2,511	1 年 内 償 還 予 定 の 社 債	74,000
有 価 証 券	<u>6,904,372</u>	1 年 内 返 済 予 定 の 長 期 借 入 金	1,823,069
販 売 用 不 動 産	1,263,907	未 払 法 人 税 等	35,805
仕 掛 販 売 用 不 動 産	2,409,079	未 成 工 事 受 入 金	79,208
開 発 用 不 動 産	442,074	賞 与 引 当 金	34,053
未 成 工 事 支 出 金	55,122	役 員 賞 与 引 当 金	10,000
原 材 料 及 び 貯 蔵 品	4,550	完 成 工 事 補 償 引 当 金	3,929
そ の 他	502,703	そ の 他	1,310,871
貸 倒 引 当 金	△1,122	固 定 負 債	11,033,259
固 定 資 産	13,996,160	社 債	48,000
有 形 固 定 資 産	9,876,685	長 期 借 入 金	10,366,761
建 物	192,591	退 職 給 付 に 係 る 負 債	144,860
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	3,764,366	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	138,571
工 具 、 器 具 及 び 備 品	3,849	資 産 除 去 債 務	68,820
土 地	994,538	繰 延 税 金 負 債	14,247
リ ー ス 資 産	2,860	そ の 他	251,998
建 設 仮 勘 定	4,918,480	純 資 産 の 部	<u>15,750,522</u>
無 形 固 定 資 産	186,554	株 主 資 本	<u>14,868,037</u>
の れ ん	4,929	資 本 金	12,086,958
ソ フ ト ウ ェ ア	2,993	資 本 剰 余 金	10,217,645
そ の 他	178,631	利 益 剰 余 金	<u>△7,296,146</u>
投 資 そ の 他 の 資 産	3,932,920	自 己 株 式	△140,420
投 資 有 価 証 券	230,517	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	<u>254,680</u>
出 資 金	1,368,009	為 替 換 算 調 整 勘 定	<u>254,680</u>
長 期 貸 付 金	2,365,201	新 株 予 約 権	<u>533,381</u>
繰 延 税 金 資 産	27,229	非 支 配 株 主 持 分	94,423
そ の 他	697,622		
貸 倒 引 当 金	△755,660		
資 産 合 計	<u>30,780,872</u>	負 債 純 資 産 合 計	<u>30,780,872</u>

【訂正後】

連結貸借対照表

(2019年3月31日現在)

(単位 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部	<u>31,676,580</u>	負 債 の 部	15,030,349
流 動 資 産	<u>17,680,419</u>	流 動 負 債	3,997,090
現金及び預金	5,049,760	支払手形及び買掛金	57,720
受取手形及び売掛金	130,663	工事未払金	295,807
完成工事未収入金	21,087	短期借入金	272,625
未収投資顧問料	2,511	1年内償還予定の社債	74,000
有 価 証 券	<u>7,800,080</u>	1年内返済予定の長期借入金	1,823,069
販売用不動産	1,263,907	未払法人税等	35,805
仕掛販売用不動産	2,409,079	未成工事受入金	79,208
開発用不動産	442,074	賞与引当金	34,053
未成工事支出金	55,122	役員賞与引当金	10,000
原材料及び貯蔵品	4,550	完成工事補償引当金	3,929
そ の 他	502,703	そ の 他	1,310,871
貸倒引当金	△1,122	固 定 負 債	11,033,259
固 定 資 産	13,996,160	社 債	48,000
有 形 固 定 資 産	9,876,685	長 期 借 入 金	10,366,761
建 物	192,591	退職給付に係る負債	144,860
機械装置及び運搬具	3,764,366	役員退職慰労引当金	138,571
工具、器具及び備品	3,849	資産除去債務	68,820
土 地	994,538	繰延税金負債	14,247
リース資産	2,860	そ の 他	251,998
建設仮勘定	4,918,480	純 資 産 の 部	<u>16,646,230</u>
無 形 固 定 資 産	186,554	株 主 資 本	<u>16,255,901</u>
の れ ん	4,929	資 本 金	12,086,958
ソフトウェア	2,993	資 本 剰 余 金	10,217,645
そ の 他	178,631	利 益 剰 余 金	<u>△5,908,282</u>
投資その他の資産	3,932,920	自 己 株 式	△140,420
投資有価証券	230,517	その他の包括利益累計額	<u>△251,387</u>
出 資 金	1,368,009	為 替 換 算 調 整 勘 定	<u>△251,387</u>
長期貸付金	2,365,201	新 株 予 約 権	<u>547,293</u>
繰延税金資産	27,229	非 支 配 株 主 持 分	94,423
そ の 他	697,622		
貸倒引当金	△755,660		
資 産 合 計	<u>31,676,580</u>	負 債 純 資 産 合 計	<u>31,676,580</u>

7. 訂正箇所（下線 を付しております。）

「第118回定時株主総会招集ご通知」

24ページ 連結損益計算書

【訂正前】

連結損益計算書

（2018年4月1日から
2019年3月31日まで）

（単位 千円）

科 目	金 額
売上高	4,937,701
売上原価	10,289,751
売上総損失	5,352,050
販売費及び一般管理費	2,689,345
営業外損失	8,041,395
営業外収益	
受取利息	68,467
受取配当金	172,740
出資金運用益	506,467
受取事務手数料	3,550
違約金収入	100
為替差益	63,749
販売費用戻り高益	1,270
その他の営業外収益	75,727
営業外費用	
支払利息	174,051
持分法による投資損失	3,280
借入手数料	125,594
有価証券評価損	5,872
貸倒引当金繰入額	665,937
その他の営業外費用	43,925
経常損失	8,167,983
特別利益	
固定資産売却益	1,822
関係会社株式売却益	49,193
出資金売却益	262,231
新株予約権戻入益	8,090
特別損失	
固定資産売却損	733
固定資産除却損	3,315
特別調査費用	140,437
減損損失	729,687
自己新株予約権評価損	895,707
出資金評価損	19,106
匿名組合損益分配前税金等調整前当期純損失	9,635,633
匿名組合損益分配額	△30,652
税金等調整前当期純損失	9,604,980
法人税、住民税及び事業税	58,263
法人税等調整額	181,232
当期純損失	9,844,476
非支配株主に帰属する当期純損失	10,722
親会社株主に帰属する当期純損失	9,833,754

【訂正後】

連結損益計算書

(2018年4月1日から
2019年3月31日まで)

(単位 千円)

科 目	金 額	金 額
売上高		6,325,565
売上原価		10,289,751
売上総損失		3,964,186
販売費及び一般管理費		2,689,345
営業損失		6,653,531
営業外収益		
受取利息	68,467	
受取配当金	172,740	
出資金運用益	506,467	
受取事務手数料	3,550	
違約金収入	100	
為替差益	63,749	
販売戻り高	1,270	
その他営業外収益	75,727	892,074
営業外費用		
支払利息	174,051	
持分法による投資損失	3,280	
借入手数料	125,594	
有価証券評価損	5,872	
貸倒引当金繰入額	665,937	
その他営業外費用	43,925	1,018,662
経常損失		6,780,119
特別利益		
固定資産売却益	1,822	
関係会社株式売却益	49,193	
出資金売却益	262,231	
新株予約権戻入益	8,090	321,336
特別損失		
固定資産売却損	733	
固定資産除却損	3,315	
特別調査費用	140,437	
減損損失	729,687	
自己新株予約権評価損	895,707	
出資金評価損	19,106	1,788,987
匿名組合損益分配前税金等調整前当期純損失		8,247,769
匿名組合損益分配額	△30,652	△30,652
税金等調整前当期純損失		8,217,116
法人税、住民税及び事業税	58,263	
法人税等調整額	181,232	239,495
当期純損失		8,456,612
非支配株主に帰属する当期純損失		10,722
親会社株主に帰属する当期純損失		8,445,890

8. 訂正箇所（下線 を付しております。）

「第118回定時株主総会招集ご通知」

25ページ 連結株主資本等変動計算書

【訂正前】

連結株主資本等変動計算書

（ 2018年4月1日から
2019年3月31日まで ）

（単位 千円）

	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当連結会計年度期首残高	11,803,729	11,546,845	3,049,406	△140,389	26,259,592
誤謬の訂正による 累積的影響額	—	120,423	△511,798	—	△391,375
誤謬の訂正を反映 した当期首残高	11,803,729	11,667,268	2,537,608	△140,389	25,868,217
当連結会計年度変動額					
新株の発行	283,228	283,228			566,457
剰余金の配当		△1,732,852			△1,732,852
親会社株主に帰属する 当期純損失			<u>△9,833,754</u>		<u>△9,833,754</u>
自己株式の取得				△30	△30
株主資本以外の項目の当連結会計年度 変動額（純額）					
当連結会計年度変動額合計	283,228	△1,449,623	<u>△9,833,754</u>	△30	<u>△11,000,179</u>
当連結会計年度末残高	12,086,958	10,217,645	<u>△7,296,146</u>	△140,420	<u>14,868,037</u>

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額合計			
当連結会計年度期首残高	156,437	156,437	△975,219	209,646	25,650,456
誤謬の訂正による 累積的影響額	△80,558	△80,558	40,159	—	△431,774
誤謬の訂正を反映 した当期首残高	75,878	75,878	△935,059	209,646	25,218,682
当連結会計年度変動額					
新株の発行		—			566,457
剰余金の配当		—			△1,732,852
親会社株主に帰属する 当期純損失		—			<u>△9,833,754</u>
自己株式の取得		—			△30
株主資本以外の項目の当連結会計年度 変動額（純額）	<u>178,802</u>	<u>178,802</u>	<u>1,468,441</u>	△115,223	<u>1,532,019</u>
当連結会計年度変動額合計	<u>178,802</u>	<u>178,802</u>	<u>1,468,441</u>	△115,223	<u>△9,468,159</u>
当連結会計年度末残高	<u>254,680</u>	<u>254,680</u>	<u>533,381</u>	94,423	<u>15,750,522</u>

【訂正後】

連結株主資本等変動計算書

(2018年4月1日から
2019年3月31日まで)

(単位 千円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当連結会計年度期首残高	11,803,729	11,546,845	3,049,406	△140,389	26,259,592
誤謬の訂正による 累積的影響額	—	120,423	△511,798	—	△391,375
誤謬の訂正を反映 した当期首残高	11,803,729	11,667,268	2,537,608	△140,389	25,868,217
当連結会計年度変動額					
新株の発行	283,228	283,228			566,457
剰余金の配当		△1,732,852			△1,732,852
親会社株主に帰属する 当期純損失			△8,445,890		△8,445,890
自己株式の取得				△30	△30
株主資本以外の項目の当連結会計年度 変動額 (純額)					
当連結会計年度変動額合計	283,228	△1,449,623	△8,445,890	△30	△9,612,315
当連結会計年度末残高	12,086,958	10,217,645	△5,908,282	△140,420	16,255,901

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額合計			
当連結会計年度期首残高	156,437	156,437	△975,219	209,646	25,650,456
誤謬の訂正による 累積的影響額	△80,558	△80,558	40,159	—	△431,774
誤謬の訂正を反映 した当期首残高	75,878	75,878	△935,059	209,646	25,218,682
当連結会計年度変動額					
新株の発行		—			566,457
剰余金の配当		—			△1,732,852
親会社株主に帰属する 当期純損失		—			△8,445,890
自己株式の取得		—			△30
株主資本以外の項目の当連結会計年度 変動額 (純額)	△327,265	△327,265	1,482,353	△115,223	1,039,863
当連結会計年度変動額合計	△327,265	△327,265	1,482,353	△115,223	△8,572,451
当連結会計年度末残高	△251,387	△251,387	547,293	94,423	16,646,230

9. 訂正箇所（下線 を付しております。）

「第118回定時株主総会招集ご通知」
26ページ 連結注記表

【訂正前】

連結注記表

連結計算書類作成のための基本となる重要な事項に関する注記等

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 20社

主要な連結子会社の名称

株式会社ササキハウス

株式会社プロスペクト・エナジー・マネジメント

プロスペクト・アセット・マネジメント・インク

機動建設工業株式会社及びその傘下会社3社は、株式の譲渡により子会社でなくなったため、当連結会計年度末をもって連結の範囲より除外しております。なお、連結損益計算書には、当連結会計年度末までの損益が含まれております。

【訂正後】

連結注記表

連結計算書類の訂正について

株主総会招集通知発送後、連結計算書類の有価証券及び関連項目に関して誤謬が発見されました。その結果、2018年4月1日から2019年3月31日までの連結計算書類を訂正いたしました。

連結計算書類作成のための基本となる重要な事項に関する注記等

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 20社

主要な連結子会社の名称

株式会社ササキハウス

株式会社プロスペクト・エナジー・マネジメント

プロスペクト・アセット・マネジメント・インク

機動建設工業株式会社及びその傘下会社2社は、株式の譲渡により子会社でなくなったため、当連結会計年度末をもって連結の範囲より除外しております。なお、連結損益計算書には、当連結会計年度末までの損益が含まれております。

10. 訂正箇所（下線 を付しております。）

「第118回定時株主総会招集ご通知」
29ページ 連結貸借対照表に関する注記

【訂正前】

2. 担保資産及び担保付債務

(中略)

上記のほか、連結上消去されている(178,538千円)を担保に供しております。

このほかに、信用保証会社に対する手付金保証のため、その他（投資その他の資産）24,500千円を担保に供しております。また、有価証券10,000千円を営業保証供託金として差し入れております。

【訂正後】

2. 担保資産及び担保付債務

(中略)

上記のほか、連結上消去されている出資金（178,538千円）を担保に供しております。

このほかに、信用保証会社に対する手付金保証のため、その他（投資その他の資産）24,500千円を担保に供しております。また、有価証券10,000千円を営業保証供託金として差し入れております。

11. 訂正箇所（下線 を付しております。）

「第118回定時株主総会招集ご通知」

31ページ 2. 金融商品の時価等に関する事項

【訂正前】

2019年3月31日における連結貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

(単位 千円)

	連結貸借対照表 計上額 (*)	時価 (*)	差額
(1) 現金及び預金	5,049,760	5,049,760	—
(2) 受取手形及び 売掛金	130,663	130,663	—
(3) 完成工事未収入金	21,087	21,087	—
(4) 未収投資顧問料	2,511	2,511	—
(5) 有価証券	<u>6,904,372</u>	<u>6,904,372</u>	—
(6) 長期貸付金	2,365,201	2,365,201	—
貸倒引当金 (※)	△755,660	△755,660	—
	1,609,541	1,609,541	—
資産計	<u>13,717,936</u>	<u>13,717,936</u>	—
(7) 支払手形及び 買掛金	(57,720)	(57,720)	—
(8) 工事未払金	(295,807)	(295,807)	—
(9) 短期借入金	(272,625)	(272,625)	—
(10) 1年内償還予定 の社債	(74,000)	(74,155)	(155)
(11) 1年内返済予定 の長期借入金	(1,823,069)	(1,823,234)	(165)
(12) 社債	(48,000)	(47,461)	538
(13) 長期借入金	(10,366,761)	(10,374,272)	(7,510)
負債計	(12,937,984)	(12,945,277)	(7,292)
デリバティブ取引	—	—	—

【訂正後】

2019年3月31日における連結貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

(単位 千円)

	連結貸借対照表 計上額 (*)	時価 (*)	差額
(1) 現金及び預金	5,049,760	5,049,760	—
(2) 受取手形及び 売掛金	130,663	130,663	—
(3) 完成工事未収入金	21,087	21,087	—
(4) 未収投資顧問料	2,511	2,511	—
(5) 有価証券	<u>7,800,080</u>	<u>7,800,080</u>	—
(6) 長期貸付金	2,365,201	2,365,201	—
貸倒引当金 (※)	△755,660	△755,660	—
	1,609,541	1,609,541	—
資産計	<u>14,613,644</u>	<u>14,613,644</u>	—
(7) 支払手形及び 買掛金	(57,720)	(57,720)	—
(8) 工事未払金	(295,807)	(295,807)	—
(9) 短期借入金	(272,625)	(272,625)	—
(10) 1年内償還予定 の社債	(74,000)	(74,155)	(155)
(11) 1年内返済予定 の長期借入金	(1,823,069)	(1,823,234)	(165)
(12) 社債	(48,000)	(47,461)	538
(13) 長期借入金	(10,366,761)	(10,374,272)	(7,510)
負債計	(12,937,984)	(12,945,277)	(7,292)
デリバティブ取引	—	—	—

12. 訂正箇所 (下線 を付しております。)

「第118回定時株主総会招集ご通知」

33ページ 1株当たり情報に関する注記

【訂正前】

1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額 34円04銭

1株当たり当期純損失 22円18銭

【訂正後】

1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額 36円02銭

1株当たり当期純損失 19円05銭

13. 訂正箇所 (下線 を付しております。)

「第118回定時株主総会招集ご通知」

35ページ 重要な後発事象に関する注記

【訂正前】

(6) 今後の見通し

本件は「純資産の部」の勘定科目内の振替処理となりますので、当社の純資産の額に変動はなく、本件が当社の業績に与える影響はございません。また、上記の内容は、2019年6月27日開催予定の第118回定時株主総会において、承認可決されることを条件としております。

(注) 連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表に記載の金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

【訂正後】

(6) 今後の見通し

本件は「純資産の部」の勘定科目内の振替処理となりますので、当社の純資産の額に変動はなく、本件が当社の業績に与える影響はございません。また、上記の内容は、2019年6月27日開催予定の第118回定時株主総会において、承認可決されることを条件としております。

3. 貸倒引当金の戻し入れ

当社グループが計上している長期貸付金のうち554,950千円について、2019年6月10日に全額返済されました。当該貸付金については貸倒懸念債権として貸倒引当金554,950千円を計上していましたが、翌連結会計年度の第1四半期において同額の特別利益（貸倒引当金戻入益）が発生いたします。

(注) 連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表に記載の金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

14. 訂正箇所（下線__を付しております。）

「第118回定時株主総会招集ご通知」

42ページ 税効果会計に関する注記

【訂正前】

1. 繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
繰越欠損金	2,412,362千円
固定資産減損損失	136,739千円
未払事業税	24,264千円
賞与引当金	4,773千円
子会社株式評価損	7,173,918千円
退職給付引当金	43,946千円
役員退職慰労引当金	42,430千円
貸倒引当金	495,890千円
その他	502,657千円
繰延税金資産小計	<u>10,836,983千円</u>
評価性引当額	<u>△10,665,583千円</u>
繰延税金資産合計	<u>171,400千円</u>

【訂正後】

1. 繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
繰越欠損金	2,412,362千円
固定資産減損損失	136,739千円
未払事業税	24,264千円
賞与引当金	4,773千円
子会社株式評価損	7,173,918千円
退職給付引当金	43,946千円
役員退職慰労引当金	42,430千円
貸倒引当金	495,890千円
外国税額控除	405,563千円
その他	507,628千円
繰延税金資産小計	<u>11,247,517千円</u>
評価性引当額	<u>△11,071,146千円</u>
繰延税金資産合計	<u>176,370千円</u>

15. 訂正箇所（下線 を付しております。）

「第118回定時株主総会招集ご通知」

43から44ページ 関連当事者との取引に関する注記

【訂正前】

子会社及び関連会社等

(単位 千円)

種類	会社等の名称	所在地	資本金 又は 出資金	事業の 内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当 事者との 関係	取引の 内容	取引金額	科目	期末残高
子会社	合同会社 プロスペクト 成田神崎	東京都 渋谷区	3,000	再生可能 エネルギー 事業	100%	出資	保証債務	4,489,000	-	-
子会社	株式会社 プロスペクト バイオマス	東京都 渋谷区	1,000	再生可能エネルギー 事業	100%	出資	資金の 貸付	1,607,526	長期 貸付金	1,607,526
子会社	合同会社 プロスペクト 徳次郎	東京都 渋谷区	50	再生可能 エネルギー 事業	100%	出資	債務保証	1,228,405	-	-
子会社	プロスペクト ・ジャパン・ ファンド・ リミテッド	英国 チャンネル 諸島	92千 米ドル	アセットマ ネジメント 事業	100%	株式の 保有	資金の 貸付 貸付金の 返済	1,100,000 420,000	短期 貸付金	680,000
子会社	合同会社 プロスペクト 香取	東京都 渋谷区	50	再生可能 エネルギー 事業	100%	出資	債務保証	651,975	-	-
子会社	合同会社 プロスペクト 山武南	東京都 渋谷区	10	再生可能 エネルギー 事業	100%	出資	債務保証	612,000	-	-
子会社	合同会社 プロスペクト 仙台	東京都 渋谷区	10	再生可能 エネルギー 事業	100%	出資	債務保証	494,676	-	-
子会社	合同会社 プロスペクト 山武西	東京都 渋谷区	10	再生可能 エネルギー 事業	100%	出資	債務保証	469,000	-	-
子会社	シェアホルダーズ・ コンセンサス・ファ ンド・エフティーイ ー	-	-	-	-	-	清算に伴う残 余財産の配当	403,549	-	-
子会社	合同会社 プロスペクト 牛久	東京都 渋谷区	100	再生可能 エネルギー 事業	100%	出資	債務保証	378,800	-	-
子会社	プロスペクト ・アセット・マネー ジメント・インク	米国 ハワイ州	1,301千 米ドル	アセットマ ネジメント 事業	100%	株式の 保有	資金の 貸付	282,600	短期 貸付金	277,475
子会社	合同会社 プロスペクト 陸前高田	東京都 渋谷区	50	再生可能 エネルギー 事業	100%	出資	債務保証	277,724	-	-
関連会社	RFP Wood Pellets, LLC	ロシア	245,108 ルーブル	再生可能 エネルギー 事業	49%	出資	増資の 引受	231,798	-	-

【訂正後】

子会社及び関連会社等

(単位 千円)

種類	会社等の名称	所在地	資本金 又は 出資金	事業の 内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当 事者との 関係	取引の 内容	取引金額	科目	期末残高
子会社	合同会社 プロスペクト 成田神崎	東京都 渋谷区	3,000	再生可能 エネルギー 事業	100%	出資	保証債務	4,489,000	-	-
子会社	株式会社 プロスペクト バイオマス	東京都 渋谷区	1,000	再生可能エネルギー 事業	100%	出資	資金の 貸付	1,607,526	長期 貸付金	1,607,526
子会社	合同会社 プロスペクト 徳次郎	東京都 渋谷区	50	再生可能 エネルギー 事業	100%	出資	債務保証	1,228,405	-	-
子会社	プロスペクト ・ジャパン・ ファンド・ リミテッド	英国領 チャンネル 諸島	92,352千 米ドル	アセットマ ネジメント 事業	100%	株式の 保有	資金の 貸付 貸付金の 返済	1,100,000 420,000	短期 貸付金	680,000
子会社	合同会社 プロスペクト 香取	東京都 渋谷区	50	再生可能 エネルギー 事業	100%	出資	債務保証	651,975	-	-
子会社	合同会社 プロスペクト 山武南	東京都 渋谷区	10	再生可能 エネルギー 事業	100%	出資	債務保証	612,000	-	-
子会社	合同会社 プロスペクト 仙台	東京都 渋谷区	10	再生可能 エネルギー 事業	100%	出資	債務保証	494,676	-	-
子会社	合同会社 プロスペクト 山武西	東京都 渋谷区	10	再生可能 エネルギー 事業	100%	出資	債務保証	469,000	-	-
子会社	シェアホルダーズ・ コンセンサス・ファ ンド・エフティーイー ー	-	-	-	-	-	清算に伴う残 余財産の配当	403,549	-	-
子会社	合同会社 プロスペクト 牛久	東京都 渋谷区	100	再生可能 エネルギー 事業	100%	出資	債務保証	378,800	-	-
子会社	プロスペクト ・アセット・マネー ジメント・インク	米国 ハワイ州	1,301千 米ドル	アセットマ ネジメント 事業	100%	株式の 保有	資金の 貸付	282,600	短期 貸付金	277,475
子会社	合同会社 プロスペクト 陸前高田	東京都 渋谷区	50	再生可能 エネルギー 事業	100%	出資	債務保証	277,724	-	-
関連会社	RFP Wood Pellets, LLC	ロシア	245,108 千ルーブル	再生可能 エネルギー 事業	49%	出資	増資の 引受	231,798	-	-

16. 訂正箇所（下線 を付しております。）

「第118回定時株主総会招集ご通知」

44ページ 重要な後発事象に関する注記

【訂正前】

該当事項はありません。

【訂正後】

連結計算書類「連結注記表（重要な後発事象に関する注記）」でご参照ください。

連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書 謄本

独立監査人の監査報告書

2019年6月24日

株式会社プロスペクト
取締役会御中

監査法人ハイビスカス

指定社員 業務執行社員	公認会計士	森崎 恆平	□
指定社員 業務執行社員	公認会計士	高橋 克幸	□
指定社員 業務執行社員	公認会計士	阿部 海輔	□

当監査法人は、会社法第444条第4項の規定に基づき、株式会社プロスペクトの2018年4月1日から2019年3月31日までの連結会計年度の訂正後の連結計算書類、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表について監査を行った。

連結計算書類に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結計算書類を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない連結計算書類を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から連結計算書類に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に連結計算書類に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、連結計算書類の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による連結計算書類の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、連結計算書類の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての連結計算書類の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の連結計算書類が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、株式会社プロスペクト及び連結子会社からなる企業集団の当該連結計算書類に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

強調事項

1. 誤謬の訂正に関する注記に記載されているとおり、会社は当連結会計年度において、誤謬の訂正を行い、期首の純資産額を修正している。
2. 連結注記表の連結計算書類の訂正についてに記載されているとおり、会社は連結計算書類を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の連結計算書類に対して2019年5月23日に監査報告書を提出した。

当該事項は、当監査法人の意見に影響を及ぼすものではない。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

監 査 報 告 書

当監査役会は、2018年4月1日から2019年3月31日までの第118期事業年度の取締役の職務の執行に関して、各監査役が作成した監査報告書に基づき、審議の上、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

なお、2019年5月24日付監査報告書作成後、連結計算書類の誤謬が判明し、連結計算書類が訂正されたことから、監査役会は、訂正後の連結計算書類に対し、改めて監査を実施いたしました。本監査報告書は、訂正後の連結計算書類に基づき、2019年5月24日付監査報告書を訂正するものであります。

1. 監査役及び監査役会の監査の方法及びその内容

- (1) 監査役会は、監査の方針、重点監査項目等を定め、各監査役から監査の実施状況及び結果について報告を受けるほか、取締役等及び会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。
- (2) 各監査役は、監査役会が定めた監査の方針、監査計画等に従い、取締役、内部監査部門その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施しました。
 - ① 取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社等において業務及び財産の状況を調査いたしました。また、子会社については、子会社の取締役及び監査役等と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社から事業の報告を受けました。
 - ② 事業報告に記載されている取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他株式会社及びその子会社から成る企業集団の業務の適正を確保するために必要なものとして会社法施行規則第100条第1項及び第3項に定める体制の整備に関する取締役会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制（内部統制システム）について、取締役及び使用人等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。
 - ③ 会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（会社計算規則第131条各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（2005年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書並びに訂正後の連結計算書類（連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、指摘すべき事項は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人監査法人ハイビスカスの監査の方法及び結果は相当であると認めます。

(3) 訂正後の連結計算書類の監査結果

会計監査人監査法人ハイビスカスの監査の方法及び結果は相当であると認めます。

2019年6月24日

株式会社プロスペクト 監査役会

常 勤 監 査 役 築 島 秋 雄 □
監 査 役 市 川 祐 生 □
監 査 役 ト ー マ ス ・ R ・
ゼ ン ゲ ー ジ □

(注) 監査役築島 秋雄、市川 祐生及びトーマス・R・ゼンゲージは、会社法第2条第16号及び第335条第3項に定める社外監査役であります。